

汚水処理人口普及率は98.0% (対前年度 +0.2%)
 ～京都府水洗化総合計画2015に基づき概ね順調に推移～

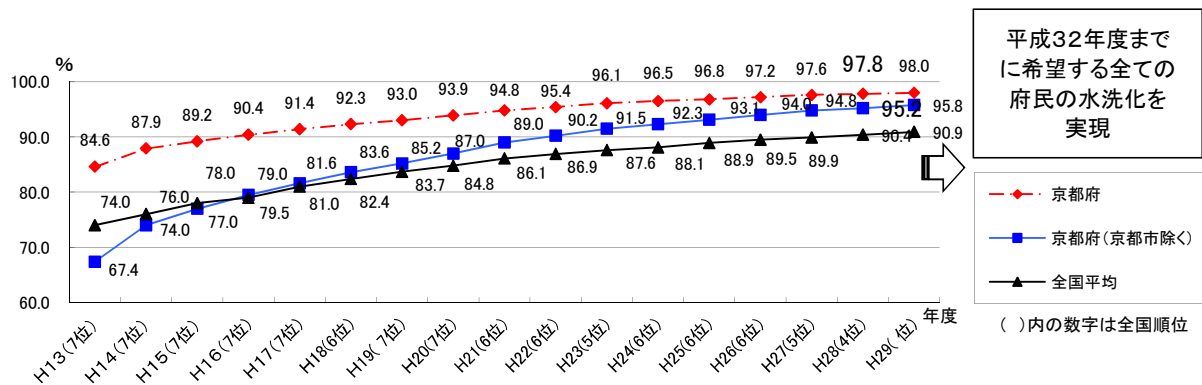
1 汚水処理施設普及状況

(平成29年度末現在)

	A 行政人口 B 農集排 区域内人口	C 処理人口(千人)					汚水処理人口普及率%		
		集合処理			個別処理	計	H29末 C/A (*C/B)	H28末	伸び
		下水道	農集排	その他	浄化槽				
京都府	2,555.8 (41.3)	2,413.4	41.3	1.9	48.9	2,505.5	98.0 (100)	97.8 (100)	0.2 -
京都市除く	1,143.5 (40.9)	1,007.9	40.9	1.8	44.4	1,095.0	95.8 (100)	95.2 (100)	0.6 -

※ 農業集落排水普及率平成27年度末に100%達成

2 汚水処理人口普及率の推移 ～汚水処理人口普及率は高いレベルで推移～
 ～平成29年度末で全国4位～



<参考：府内市町村の状況>

汚水処理人口普及率 ベスト5			汚水処理人口普及率の伸び(H28→H29末) ベスト5		
1位	向日市	(99.99%)	1位	綾部市	(+4.03%) [75.96% → 79.99%]
2位	久御山町	(99.95%)	2位	宮津市	(+1.75%) [75.81% → 77.56%]
3位	大山崎町	(99.91%)	3位	宇治田原町	(+1.73%) [88.87% → 90.60%]
4位	京都市	(99.87%)	4位	伊根町	(+1.70%) [68.19% → 69.89%]
5位	八幡市	(99.86%)	5位	笠置町	(+1.16%) [38.14% → 39.30%]